資料１－１

**「(仮称)板橋区地球温暖化対策実行計画(区域施策編)2025」素案（概要説明）**

　今回、11月の資源環境審議会でお示しした資料（「素案に向けた中間のまとめ」）から体裁を大幅に刷新いたしました。前回の資源環境審議会や部会等において頂戴したご意見を踏まえるとともに、本部会議後に数次にわたって行った庁内における調整を経て現在に至っております。

例えば、将来像と６つの基本方針について修正を加えました。以前の資料では現行計画でも使用している表現を踏襲しておりましたが、ＳＤＧｓを将来像の表現の中に盛り込むなど、なるべく現在の時流・トレンドに対応した表現に改めることとしました。

また、素案本編Ｐ２４から始まる第３章は、「将来像の実現に向けた取組」として、区の施策、区民、事業者の取組に該当する章となりますが、その見せ方を大幅に改めました。区民・事業者・区が一体となって取り組むとともに、区民や事業者の取組を区が支援するといった姿・形をより前面に打ち出すために、施策の中にそれぞれ区民・事業者の取組を記載するとともに、それに対して区が何をするのかを明記し、一つのパッケージの形で示すことで、区民・事業者によりわかりやすく見てもらえるように修正しています。

併せて、前回、６つの基本方針ごとに記載しておりました【めざすべき2050年の姿】と【2025年までの取組の方向性】については、定性的な記述で６つに書き分けるのが難しいということもあり、現時点では一旦削除してあります。これについては、仮称ではありますが、「未来予想図（2050年までの行程表）」といった、将来のまちの姿に至るロードマップ等をトータルな形で表した図表でお示しし、各基本方針に該当する部分をそれぞれ抽出し切り取って、第３章の該当ページに掲載していく方向で考えております。

それでは、要約版（資料１－３）には記載していない箇所の変更点もあるため、資料１-２（素案本編）について、主な変更点を資料１－５に沿ってご説明させていただきます。資料１－２と資料１－５を併せてご覧ください。

（以降、資料１－２のページ番号を記載しています。）

**脱炭素社会のめざす姿（Ｐ２）**

　・第１章に先立ち、「脱炭素社会のめざす姿」として、2050年までに区内からの温室効果ガス排出を実質ゼロにするゼロカーボンシティをめざす旨の記述と写真イメージを追加

**第１章　地球温暖化対策実行計画とは（Ｐ4～）**

○１　計画策定の背景と目的

　・計画策定の背景として、ＤＸ、パリ協定、ＳＤＧｓの記述を追加（Ｐ５）

〇２　計画の性格と位置づけ

　・計画の性格として、「気候変動適応計画」を包含している旨の記述を追加（Ｐ５）

・区域施策編と事務事業編が地球温暖化対策実行計画としては一体である旨を示すため、図を一部修正（Ｐ６）

○４　計画の期間

・令和４(2022)年度を初年度とする（仮称）地球温暖化対策実行計画（事務事業編）2025については、今回策定する区域施策編2025を補完する追録版として策定する等の記述および図を追加・修正（Ｐ７）

**第２章　将来像と計画の目標（Ｐ10～）**

　○⑸　温暖化対策を講じない場合のリスク

・1.5℃に抑える必要性について、1.5℃特別報告書に関する記述を追加（Ｐ14）

　・温暖化対策を講じない場合のリスクについて、より直感的に理解していただけるように、やや詳しすぎる表を参考資料（Ｐ75～77）へ移動し、up to dateな話題に絞った写真付の説明に差替（Ｐ14）

○⑹　パリ協定の採択

・記述を追加（Ｐ15）

○⑺　ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）の採択

・記述を追加（Ｐ15）

○⑻　新型コロナウイルス感染症によるパンデミックの発生

・記述を追加（Ｐ15～16）

○⑽　ポストコロナ時代における地球温暖化対策のあり方

・＜デジタルトランスフォーメーション（ＤＸ）＞、＜非連続な革新的イノベーション（技術革新）＞について項目立てして目立つように改め、記述を追加（Ｐ16～18）

○２　前計画の進捗と評価

・記述を追加（Ｐ18）

○３　本計画の将来像と基本方針

・将来像と基本方針の表現を変更するとともに、両者の関係を整理する図を追加（Ｐ19）

・図「将来像と基本方針」において、ＳＤＧｓのアイコンの省略等の修正（Ｐ20）

○４　削減目標

・未来予想図（2050年までの行程表）等の作成に向けて調整中である旨を追加（Ｐ22）

**第３章　将来像の実現に向けた取組（Ｐ24～）**

○１　施策の体系

・施策体系図について、将来像と基本方針の表現の変更に対応するとともに、基本方針Ⅵが気候変動適応計画に相当する箇所であることを明記。併せてＳＤＧｓのアイコンを削除（Ｐ25）

・施策の中にそれぞれ区民・事業者の取組と、それらに対して区が支援を含めて何をするのかを一つのパッケージとして明示し、区民・事業者により簡潔に理解していただけるよう修正（Ｐ27～45）

・「めざすべき2050年の姿」と「2025年までの取組の方向性」については、Ｐ22に掲載する予定の「未来予想図（2050年までの行程表）（仮称）」といった、将来のまちの姿をトータルな形で表した図表から、各基本方針に該当する部分をそれぞれ切り取り、該当ページに掲載する予定（Ｐ27～45）

○２　進捗管理に資する指標と方向性

・「進捗管理に資する指標」を一括して掲載（Ｐ46～49）

**参考資料（Ｐ65～）**

○⑶　気候変動による影響

・本編のＰ14から温暖化対策を講じない場合のリスクの表を移動（Ｐ75～77）

○４　国の取組

・2050年カーボンニュートラルをめざすことを国が宣言したことに伴い、国の計画の中期目標の引き上げが求められている旨の記述を追加（Ｐ83）

○⑴人口・世帯数の推移及び将来の人口の長期的見通し

・令和２年度に入って転出超過の月も見られ、それがコロナ禍の影響と推測される旨の記述を追加（Ｐ106）

主な変更点は以上になります。

なお、「今後のスケジュール」につきましては、資料１－３のＰ６の下段をご参照ください。

 以上